



## ジカウイルス感染者国内第二例目はタイ国籍男性 (更新)

中央通訊社 www.cna.com.tw 2016-05-21 17:13 最新更新: 2016-05-21 21:02

(中央通信社 記者張茗喧 台北 21 日電)

疾病管制署は、タイ国籍の 34 歳男性が 19 日にタイで搭乗時に震えの症状が現れ、桃園空港到着後の血液サンプルを検査したところ、本日 (宮本注: 05 月 21 日) 国内第二例目の輸入性ジカウイルス感染患者であると判明した。

国内最初のジカウイルス感染者もタイ国籍の男性だったが、今年 01 月 10 日、桃園空港から入国時に発熱により阻止できたが、それから 4 か月を経て、衛生福利部疾病管制署が本夕 5 時に第二例目の輸入性患者が見つかったと発表した。

疾病管制署は、本夕 18:30 に疾病管制署で記者会見を開き、周志浩副所長が、タイ国籍の 34 歳男性 1 名が、同国から就業のために台湾に来たが、飛行機に搭乗する際に寒気を催し、桃園空港に到着後に検疫人員により採血され、検査の後、仲介業者が病院に治療するのを支援し、本日午後にはジカウイルスに感染していることが確定したと発表した。

周志浩副所長は、彼ら 2 名がいずれもタイ北部の「ウドンターニー (UDON THANI)」からやってきており、現時点では、この男性には既に症状がなく、20 日に退院して中部にある工場宿舎で休息を取っているが、10 日間外出はしないようにと働きかけている: 国内では既に 2000 件以上のサンプルが検査されているが、これは、本年 01 月 19 日に初のジカウイルス感染者発生以来、国内で第二例目の確診患者発見となる、と指摘した。

周志浩副所長は、疾病管制署と地方の衛生単位が、既に子の工場周辺での調査、衛生教育のために派遣しており、蚊の発生源の清掃と媒介蚊の密度調査など、防疫工作を実施すると同時に、蚊帳や蚊の忌避剤などの用品を配り、正確な防蚊措置の指導を行っていると言った。

現時点、疾病管制署は、タイのジカウイルスによる渡航リスクを第二級の警示 (Alert) とすることを検討しており、妊婦や計画妊娠を考えている女性は、当面訪問を伸ばすように、一般旅客の場合は、蚊に刺されることを防ぎ、流行地区から離れた後 28 日以内の性行為にはコンドームを使用するように、また、ジカウイルス感染が疑われる場合には、入国後自ら病院にゆき、その渡航歴を告げるようにせねばならないとしている。

## 第二例の輸入性ジカウイルス感染者を確診

中央通訊社 www.cna.com.tw 2016-05-21 17:13 (初回アップ時)

(中央通信社 記者張茗喧 台北 21 日電)

疾病管制署は、今夕 18:30 の記者会見で国内第 2 例目となる輸入性ジカウイルス感染患者が見つかったと発表した。

ジカウイルスは、2015 年にブラジルで流行が始まったが、感染の蔓延が続き、これまでに 36 か国で感染者が出ている。中南米やコロンビア地区がもっとも多く、流行地では多くの新生児小頭症や急性多発性神経炎 (原文に正直に訳出していますが、ギランバレー症候群の中文は『格林-巴利 (Gélín-bāli: ゲェリンバリー) 綜合征』となります) の発生率が急増している。

台湾初の国外からの輸入症例は、今年 1 月にタイ国籍の 24 歳男性が見つかったが、01 月 10 日入国時に発熱していたことによりひっきり、ジカウイルス感染が確診されたもの。

<http://61.219.29.200/gb/www.cna.com.tw/news/firstnews/201605215008-1.aspx>

..... 以下は中国語原文 .....

## 茲卡病毒国内第 2 例 泰国籍男子确诊[更新]

中央通訊社 www.cna.com.tw 2016-05-21 17:13 最新更新: 2016-05-21 21:02

(中央社记者张茗喧台北 21 日电)

疾管署今表示，一名 34 岁泰籍男子 19 日在泰国登机时出现畏寒症状，抵达桃园机场后采集血液检体化验，今天下午确定感染兹卡病毒，是国内第 2 例境外移入兹卡案例。

国内首例兹卡病毒感染个案是一名泰国籍男性，今年 1 月 10 日在桃园机场入境时因发烧被拦下，相隔 4 个月，卫生福利部疾病管制署今天傍晚 5 时宣布出现第 2 例境外移入案例。

疾管署今天晚间 6 时 30 分在疾管署召开记者会，副署长周志浩指出，一名 34 岁泰国籍男性 19 日要自泰国来台工作，登机时就已出现畏寒症状，抵达桃园机场后经检疫人员拦检采集血液检体后，由仲介公司协助至医院治疗，今天下午确定感染兹卡病毒。

周志浩说，至今 2 名个案都是来自泰北地区「乌隆他尼」(UDON THANI)，当前该名男子已无症状，20 日出院并返回中部工厂宿舍休息，建议 10 天不要外出；国内今年已检验 2000 余件检体，这是继今年 1 月 19 日公布首例兹卡个案以来，国内出现第 2 名确诊个案。

周志浩指出，疾管署与地方卫生单位今已前往该工厂周边进行疫调卫教，完成孳生源清除与病媒蚊密度调查等防疫工作，同时发给蚊帐、防蚊液等用品，指导正确防蚊措施。

当前疾管署已将泰国列为兹卡病毒旅游疫情建议第二级警示 (Alert)，建议孕妇及计划怀孕妇女暂缓前往，一般旅客则应避免蚊虫叮咬，离开流行地区后 28 日内性行为应使用避孕套，如自觉怀疑感染兹卡病毒，入境后应主动就医并告知旅游史。1050521

## 兹卡病毒确诊 境外移入第 2 例

(中央社记者张茗喧台北 21 日电)

疾管署今天傍晚宣布发现国内第 2 例境外移入兹卡病毒确诊案例，将于晚间 6 时 30 分在疾管署召开记者会。

兹卡 (Zika) 病毒自 2015 年于巴西流行后，疫情持续蔓延，至今已有约 36 国家传出疫情，以中南美洲、加勒比海地区最严重，多数疫区新生儿小头症、急性多发性神经炎发生率急增。

台湾首例境外移入个案，是今年 1 月一名 24 岁泰籍男子，1 月 10 日入境时因发烧被拦检，确诊感染兹卡病毒。1050521

20160521A ジカウイルス感染者国内第二例目はタイ国籍男性:更新(中央通訊)